



なしの木

夢と笑顔と「ありがとう」が
あふれる 長幡小学校
令和5年 9月29日
第 11 号

上里の子供たちを育てる合言葉：あいさつ、返事、靴そろえ、集中した清掃（膝つき清掃）

【校長賞】提出された冊数：178冊 1冊以上提出した児童数：77名 9月26日現在

秋の到来

記録的に暑かった今年の夏も、ようやく過ぎ去り、秋の訪れを感じるようになってきました。「スポーツの秋」、「読書の秋」、「芸術の秋」、「食欲の秋」いろいろな秋の楽しみ方が待っています。いろいろな体験をとおして秋を楽しみたいものです。そのときに、ちょっと意識してほしいことがあります。それは、



6つのふれあい

です。

「6つのふれあい体験活動」～自然・人・本・家族・地域・本物とのふれあいを大切に！

五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）に働きかけることで、豊かな感性が培われていきます。

「体験」することによって、自分の中で気づきや発見があったり、感情的な動きがあったりします。その過程で「体験」が「経験」となっていきます。この「経験」をもとに他の「体験」と結び付けたり、外部から取り入れた知識・情報などに関連付けたりして、共通点や相違点を見出したりすることで「学び」へと高まっていきます。そして、「学び」の中で様々な「能力（認知能力・非認知能力）」が獲得されたり向上したりしていきます。



ラーニング・ピラミッド

体験→経験→学び→能力

大自然に学ぶ

深い谷で咲く美しい花は

その美しさを讃えられること

がなく、

ただ咲いて、しおれていく。

森の中にいる獣たちは

生きるために必要なものだけ

を捕まえて、食らい、

最後は自分も食べられ、いのち

を次につないでいく。

私たちは

称賛されるようなことを成し

遂げたいと感じ、

unnecessaryなものまで欲しがり、

自分の生きた証を残したいと

願う。

そんな自分の欲に疲れてしま

ったら、

自然の中を歩いてみよう。

山があり、川があり、木があり、

花がある。鳥がいて、虫がいて、

魚がいて、獣がいる。

何百年と、お互いが調和しなが

らそこにある。

自然の中で、人の一生の短さを

感じながら、感謝して生きるこ

とを誓おう。

武山廣道 著『禅の言葉』



本物とのふれあい



9月20日(水)、「牧阿佐美バレエ団」の皆さんが、3・4年生を対象にバレエワークショップを開催してくださいました。バレエの歴史や衣装についての話を聞いたり、動き等を実際に体験したりすることで、バレエについての興味・関心や、見方・考え方が変わってきたのではないのでしょうか。10月4日(水)には、本格的なバレエを鑑賞することになります。



社会科見学より

防災学習センターで関東大震災を体験中！
(3・4年生)



川口スキップ・シティで放送の世界をちょっぴり体験(5年生)

上里町の花 サルビア

9月22日(金)、「花ガール」の皆さんにサルビアをきれいに植えていただきました。(右の写真) いつもありがとうございます。



【サルビア一口メモ】

- サルビア(来路花)
正確にはサルビア・スプレンドENS
標準和名はヒゴロモソウ(緋衣草)
- 市町の花としているところ
栗橋町、藤岡市、伊勢崎市、太田市 他
- 花言葉～「尊敬」「知恵」「家族愛」

